

いちばこうじ  
**市場小路**

**栽培容易・美味淡麗**

- ハウス半促成・トンネル栽培の這作りに向く作りやすいネットメロンです。
- 収穫が高温期にかかる作型でも糖度がのり易く、果実内容が安定しています。
- 飽きのこない淡麗な食味で品質に当りはずれがなく、食べて喜ばれるメロンです。
- 高級志向に適合した外観の仕上りが美しいメロンです。
- ウドンコ病抵抗性で、つる割病にも強く自根栽培ができます。



**特 性**

- ① 草勢が強く低温下でもつる伸びが良い。濃緑大葉でやや大きい草姿です。
- ② 雌花の着生が非常に良く、低温寡日照下でも着果が安定しています。
- ③ 果実肥大が優れ収量性があり、果重 1.4～1.6kg のボリューム感ある腰高球形によく揃います。
- ④ ネットの発生が容易で盛り上がりの良い密なネットに仕上がります。果皮は灰緑色です。
- ⑤ 果肉が厚く、緻密で多汁な肉質で繊維がなく美味です。糖度は 16 度内外に安定しています。収穫後 5～7 日の追熟で最高の食味になります。
- ⑥ 発酵性や肉だれがなく、日持ちが抜群に良い品種です。

**栽培のポイント!**

- ① 外観をより良く仕上げるためには、適正着果数を必ず守ってください。這作 2 本仕立て株当たり 4 果まで、立作では 1 果とします。
- ② 整枝と摘果を確実に行ってください。這作で 11～15 節、立作で 10～13 節に着果させます。着果節位までのわき芽は早めに摘み、摘果は果実が鶏卵大になるまでにすませます。
- ③ 登熟日数は早出しで 58～63 日、遅出しで 53～58 日が標準ですが、日数だけに頼らず収穫期は試し切り等により総合的に判断して下さい。
- ④ 窒素の標準施用量は 10a 当り 10～15kg です。有機質主体の緩効性肥料を用います。ポカシ肥も有効です。地力のある圃場では全量元肥でかまいません。

上記標準栽培表を参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
ハウス・トンネル	●	×	*	×	*	○ (温暖地)					
冷涼地 ハウス・トンネル			●	×	*	×	*	○ (砂丘地)			
抑制ハウス(立作り)				●	×	*	×	*	○		

● 播種 ..... 育苗・接木 × 定植 — 生育 \* 交配 ○ 収穫